しますが、すぐに嬉しそうな表情になります。

色を落とし終わったあと、水面に紙を一度かぶせてからゆっくりめくっていくと幾何学的な色と模様が写しとられます。Aさんはめくられる間、どのような模様ができていくかを息をこらしてじっと見つめ、模様が気に入れば嬉しそうに表情をほころばせます。色の濃いもの薄いもの、色彩のくっきりした鮮やかなものから淡く滲んだものまで何枚か出来上がります。いろいろな色と模様がだんだん面白く見えてくるのかもしれません。それら作品をしばらく眺めて満足そうに笑っていました。活動が終わって話をするときのAさんは少し誇らしげな表情にも見えました。

これからもAさんが達成感を得られるような活動を考えていきたいと思っています。

新人職員紹介

●あすか　酒井 景子

おおぞら1号館のあすかに配属になりました、酒井景子です。配属されてから今日まで、本当にあっという間だったなと思います。大学生の時に、実習で重症心身障害児に関わってからこの領域に興味をもっていました。配属されて自分が考えていた以上に医療を必要とする方がたくさん入所されていて、驚きました。今はまだ自分ができることは少ないですが、先輩方からたくさんのことを吸収して頑張ります。よろしくお願いします。

●うらら　藤森 美冴

高校を卒業して介護関係の知識を何も知らない私は、いつも先輩方に迷惑ばかりかけていると思います。それでも先輩方は一つずつ優しく教えてくれます。うららで働き始めて二ヶ月経ちましたが、あっという間に時間だけが過ぎていったように思います。今は食事・トイレ介助・入浴などで精一杯になっています。うららの利用者の行動の意味はわからず、気持ちを感じ取ることが大変難しいです。しかし少しずつ気持ちを感じ取れるように先輩方の姿を見て、学んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。

●あすか　知久 実紗

おおぞら1号館あすかに配属となりました知久実紗です。4月にあすかに来てもうすぐ2カ月が経とうとしていることに自分でも驚きです。それぐらい毎日が充実しています。まだまだ私にできることは少ないですが、先輩たちの優しい指導の元、日々成長していけたらな、と思っています。利用者さんと共に生活をするおおぞらだからこそ経験できる事を自分の糧にして、一人前の看護師になれるよう頑張ります。よろしくお願いします!!

●こだま　荒木 千尋

この度2号館こだまの生活支援員として勤務させていただくことになりました、荒木千尋と申します。高校、大学と音楽を専門的に学んでおりました為、資格も経験も無く、0からのスタートです。2ヶ月経った今でも自分の事で手一杯になり、利用者さんを第一に考えた行動がとれない事が多々あります。もっと心に余裕を持ち、利用者さんと積極的に関わる時間を増やすことで、だんだんと理解を深めていきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

●すばる　佐野 茜

働いて2ヶ月が経ちました。介護経験はありましたが、以前の介護とは全く違い、また一からという感じで頑張ってきました。一緒に働くスタッフの方も優しく、現場の雰囲気には慣れてきましたが、まだまだ分からないことだらけで基本的な業務を行っていくことが精一杯です。これからは気持ちに余裕を持ち、利用者さんの表情から気持ちを読み取れるように努力していきたいです。あと、笑顔・挨拶は忘れないようにしたいです。これからも、ご指導のほどよろしくお願いします。

●ほのか　内山 亜美

未熟な為、まだまだ日々の業務に付いてゆくのが精一杯な状態ですが、先輩方のご指導により少しずつできるケアも増えてきて、利用者さんと触れ合うこともできるようになってきました。もっと出来るケアが増えていくと嬉しいです。利用者さんに対する個別性の理解や看護師として大切にしたいことを考えることが今はまだ難しいですが、早く仕事も覚えて考えていけるようになりたいです。粘り強く精一杯頑張って行きたいです。

●すばる　古田 広樹

おおぞら療育センターに配属され早くも一ヶ月以上経ち、少しずつですが職場に仕事に、段々と適応してきました。しかし、覚えることも多くあり、周りのことまで気が回らず上手くいかない事も多々あります。自分の今やれることをしっかり行っていき、自分の力としていきたいです。そして、強みでもある忍耐強さや、人に優しく接していくことを念頭に置いて今後も仕事に取り組んでいくつもりです。

●はるか　豊田 真紀

2号館のはるかに配属になりました豊田真紀です。前職場は県立浜名特別支援学校で医療的ケアを行っていました。おおぞらは学校とは違う雰囲気で、今まで見てこなかったような処置があり緊張の日々です。しかし利用者さん達の笑顔にとても心が和まされます。ショートステイを利用されている方の中には、今まで関わってきた方もいらっしゃいます。見かけたらお声を掛けていただけると幸いです。